

# 小森 陽一「九条の会」事務局長が読み解く 2021年 オンライン新春トーク

全3回で各回約1時間 1月16日から毎週土曜日に配信 各回1,500円、全回受講3,000円

## 第1回 (1/16)

### 小森先生が読み解く2021年



迷走するコロナ対策で国民の生命を危険にさらし、「戦争する国づくり」に反対する学者を狙い撃ちにして強行した学術会議任命拒否問題。この危険な菅政権のもとで総選挙がおこなわれる2021年の年頭に、市民と野党の共闘・協働の発展の必要性など、小森先生がこの1年の展望を読み解きます。

## 第2回 (1/23)

### 米田佐代子さん(平塚らいてうの会会長)がゲスト

らいてう没後50年にあたって ー女性が問う「平和」とはー

2021年は「元始、女性は太陽であった」と宣言(『青鞥』創刊の辞)した平塚らいてうの没後50年に当たる年。米田会長と小森先生との対談で、ジェンダーの視点から2021年を読み解きます。



## 第3回 (1/30)

### 中村桂子先生(長崎大核兵器廃絶研究センター)がゲスト

核兵器の終わりの始まり ー核兵器禁止条約と私たちの課題ー

核兵器の非人道性を告発し、核兵器を全面的に禁止・違法化する「核兵器禁止条約」が1月22日に発効します。禁止条約の歴史的意義、私たちの安全を守るものは何か、私たちの課題などを縦横に語ります。



《お問合せ・お申込み先は裏面》

## 2021年 たびせん・つなぐオンライン企画 予約票

|          |      |    |     |      |    |    |    |    |    |    |
|----------|------|----|-----|------|----|----|----|----|----|----|
| フリガナ氏名   |      | 性別 | 男・女 | 電話番号 |    |    |    |    |    |    |
| 現住所      | 〒    |    |     |      |    |    |    |    |    |    |
| eメールアドレス |      |    |     |      |    |    |    |    |    |    |
| 希望企画に○   | 小森企画 | 1. | 2.  | 3.   | 全  |    |    |    |    |    |
|          | 安齋企画 | 1. | 2.  | 3.   | 4. | 5. | 6. | 7. | 8. | 9. |

# 世界の平和博物館を訪ねるオンラインの旅 ①


## —— 韓国と被災10年の福島



安齋 育郎先生 (立命館大名誉教授・国際平和博物館ネットワーク名誉代表) コーディネイト

「コロナの時代」にオンラインで旅する世界の平和博物館と、企画第1弾の5、6回目には、震災・原発事故から10年目の「3・11」を前後して、事故当初から福島と深くかかわってきた安齋先生が「福島のいま・むかし」をお話します。

全9回で各回約1時間 2月6日から毎週土曜日に配信 各回1,500円、全回受講9,000円

- 
- 第1回 (2/6) 午後2時～ライブ ナヌムの家 ハルモニとの交流
  - 第2回 (2/13) wam (女たちの戦争と平和資料館) 見学と渡辺美奈館長のお話
  - 第3回 (2/20) 植民地歴史博物館① 「私が歴史の証人①—韓国徴用工問題を考える」 (金英丸・民族問題研究所対外協力室長)
  - 第4回 (2/27) 同② 「私が歴史の証人②—強制動員被害者遺族の証言」 (李熙子・太平洋戦争被害者補償推進協議会代表)
  - 第5回 (3/6) 安齋先生による「福島のいま・むかし」①
  - 第6回 (3/13) 同②
  - 第7回 (3/20) 植民地歴史博物館③ 「特別対談—日韓平和博物館の役割」 (安齋先生、金英丸さん)
  - 第8回 (3/27) 同④ 「植民地歴史博物館と南山フィールドワーク」 (野木香里・植民地歴史博物館学芸室専任研究員)
  - 第9回 (4/3) 立命館大学国際平和ミュージアム見学と安齋先生によるまとめ

《 予約票は表面 》

お問合せ  
お申込み

(株) たびせん・つなぐ

TEL : 03-5577-6300 FAX : 03-5577-6310

Eメール : info@tabisen-tsunagu.com

Web : http://tabisen-tsunagu.com